

epoch

エポック No115

～千代田区生涯学習推進委員会議だより～

令和3(2021)年1月 発行

第13期千代田区生涯学習推進委員会議がスタートしました！

13名の委員で構成された第13期千代田区生涯学習推進委員会議が発足し、12月18日、第一回会議が開かれました。

本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年より遅れての開催となりましたが、初回から明るく活気に満ちた会議となりました。席上、出席委員全員で互選の結果、会長には日本大学文理学部教授の佐藤晴雄氏、副会長には早稲田大学教育・総合科学学術院教授の前田耕司氏がそれぞれ選出され、ご就任いただきました。

第13期初のエポックである本号は、委員の皆様のご紹介を中心にお伝えしてまいります！



第13期 千代田区生涯学習推進委員

任期：令和2年12月～令和4年3月（敬称略）

会長	※佐藤 晴雄	日本大学文理学部教育学科教授
副会長	※前田 耕司	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
	齋藤 美明	昌平評議会コミュニティスクール運営委員会
	鈴木やす代	千代田区障害者共助会
	清水 昌代	千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター長
	安田 郁子	千代田区文化芸術協会副理事長
	※松島 直樹	千代田区スポーツ推進委員協議会
	※長嶋 幸	千代田区青少年委員会
	※渡部 糸子	白百合学園中学高等学校 教頭
	※清水 明	千代田区立九段小学校 校長
	及川 早苗	公募委員
	福山 伸隆	公募委員
	渡邊 由子	公募委員

※は社会教育委員兼任

委員自己紹介

今期第1回目として自己紹介や会議への思い等を披露していただきました！

【佐藤会長】

会長の職を務めさせていただくことになりました佐藤と申します。日本大学文理学部で社会教育を研究しております。この委員は10年ほどになり、生涯学習カレッジの創設について提言させていただきました。今年はこの状況ですので、1年目、非常に回数は短くなりますが、その分凝縮した議論を頂ければと思っております。よろしくお願いいたします。

【前田副会長】

副会長を務めさせていただくことになりました、早稲田大学の前田と申します。コロナ禍での生涯学習の課題として、どうやって学びを保障していくか、コミュニティが失われていくのではないかとすればそれをどのように再構築していくのか、この会議でも少し検討できればと考えております。よろしくお願いいたします。

【齋藤委員】

昌平コミュニティスクールの地域団体と、周辺の皆様で作っている団体のほうから話がありまして来ました齋藤と申します。舞台や音楽を仕事にしております、生涯学習推進委員ということでは、文化面からの視点で関わっていただけらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【鈴木委員】

千代田区障害者共助会の会長をしております鈴木と申します。私どもは千代田区の御茶ノ水の三楽病院の隣にあります千代田区障害者社会福祉センターを起点にして活動しております。よろしくお願いいたします。

【清水（昌）委員】

千代田区社会福祉協議会ちよだボランティアセンターの清水と申します。日頃はボランティアをしたいという方とボランティアを募集していますという方の縁結び的なことと、区内に在勤・在学・在住の皆さんの社会貢献のサポートをさせていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

【安田委員】

千代田区文化芸術協会副理事長の安田と申します。今、活動はコロナ禍でできないのですが、ちよだの杜少年少女合唱団で活動させていただいております。生涯学習団体の中で、舞台発表をしている団体が今年は感染症の煽りを受けまして、発表ができないという事態が起きていますが、また来年できることを信じながら頑張って活動しています。どうぞよろしくお願いいたします。

【松島委員】

千代田区スポーツ推進委員協議会に在籍しております松島と申します。スポーツ推進員はいろいろなスポーツの審判、競技などの進行をしております。特に一番良いのは、千代田区の運動会です。審判や進行係を通して、みんなでスポーツに献身しております。千代田区のスポーツに参加していただければと思います。よろしくお願いいたします。

【長嶋委員】

千代田区青少年委員の長嶋と申します。千代田区運動会の委員もさせていただいていますが、残念ながら委員になって早3年、まだ一度も開催されていないという残念な結果になっています。学校にもなかなか行く機会がなく、子どもたちの生活等に関わることもなく寂しい感じですが、学校、子どもたちのために何ができると考えながら活動していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



【渡部委員】

白百合学園中学高等学校の渡部と申します。本校、今年度東京の私立中学高等学校協会第一支部の支部長校を務めております。第一支部は千代田区と、中央区の一部の私立の中学校高等学校19校で構成されております。生涯学習推進委員は、2018年度支部長校でいらした東洋高校様から引き継がせていただいております。この機会に少し視野を広げて勉強させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【清水（明）委員】

九段小学校校長の清水でございます。区立校園長会の代表で参加させていただいております。コロナ禍の中、小学校は6月に分散登校から再開し、教育課程を進めてきていますが、今年度はなかなか外から講師の方を招いて授業の幅を広げることができず、忸怩たる思いで来ています。来年度に向けて教育課程編成が始まっておりますので、最大限子どもたちに経験させてあげたいという思いで校長一同頑張っております。よろしくお願いいたします。

【及川委員】

及川と申します。区民代表ということで、第12期に引き続き今期もよろしくお願いいたします。ちよだ生涯学習カレッジ1期生、卒業生です。ちよだ生涯学習カレッジの「学びと地域のコーディネーター」という理念に基いて、高齢者の方や多世代交流を考えて地域活動、ボランティアをさせていただいております。ちよだ生涯学習カレッジをもっと幅広く知っていただき、よりよい活動につなげていきたいと思っております。

【福山委員】

福山と申します。第12期に続きまして手を挙げさせていただきました。第12期の活動で自分自身強く感じたのは、この会そのものが私自身の勉強にも本当になったなと思ったことです。こういった形で行政の活動に参加できるということが、何か自分にとっての充足感につながるとよいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【渡邊委員】

渡邊と申します。昨年102歳の母を自宅で看取りました。お年寄りの気持ちは分かるし、介護のやり方も実践して行ってきたつもりです。少しでもお役に立てればと思ってまいりました。また、若い方のいろいろなお考えも勉強したいと思ってまいりました。よろしくお願いいたします。

生涯学習推進委員の役割について

- 千代田区生涯学習推進委員会議は、我が区における生涯学習施策の効果的な推進を図るため、平成8年4月に発足した制度です。学識経験者や生涯学習関係団体代表者、区内の学校長、公募の区民から構成され、区に対して意見や提言を行っています。
- 委員の任期は、約2年間で、全10回程度（年間5回程度）の会議を行っています。今回スタートした第13期は令和4年3月までに8回を予定しています。

第12期生涯学習推進委員会議（平成30年5月～令和2年3月）では、『ダイバーシティの推進と学習都市づくり』をテーマに議論を重ね、区に対して提言を行いました。



リレー随筆

オンライン雑感

前田耕司

昨年4月から慣れないオンライン授業に、どう取り組んでいけばよいのか「トライ・アンド・エラー」の毎日である。アクティブラーニングに可能な限り近づけるといふ点では、リアルタイム配信の選択は決して間違いではなかったが、正直なところブレイクアウトやアンケート調査の機能の操作に熟知しているわけではないのでいまだに戸惑っている。大学が推奨する Collaborate は、2015年に Visiting Scholar として滞在したオーストラリアのモナシュ大学のシステムと同じであるため馴染みがありとびついたものの、いざホストとして使用するととなると想定外の課題に直面する。

全員が画面に顔出しをすると、度々ネットがパンクするというハプニングに見舞われる。送信する側と受信する側の接続状況の問題もあるが、それよりむしろ、お互いの緊張の糸が切れてしまう方が大きい。

筆者の大学では、学生の希望の多くは対面を除くと、双方向のライブ配信であり、これをどう使いこなすかは教員の力量にかかっている。今のところ、Collaborate と Zoom のそれぞれの長所を生かしながらどうコラボレートしていくのか模索しながら、どうにかこうにか綱渡りの連続である。

しかし、オンラインによる思わぬ副産物もあった。リモートによるワークショップの実施はもとより、招聘するゲストスピーカーの選択の幅が広がり、ドイツやオーストラリアなど、教室を世界に広げられた点である。リモートによる唯一の収穫である。来年度は、オーストラリアの教育現場につなげたいと思っている。

いっぽう、生涯学習・社会教育に目を転じてみれば、筆者の管見では、オンライン学習についての議論は学校教育に終始し、生涯学習や社会教育にはあまり目が向けられてこなかったといえる。とりわけ、コロナ禍により分断されかねない高齢者のコミュニティをどう（再）構築していくかは喫緊の課題といえよう。

筆者も含めてオンライン弱者が多いとされる高齢者の学習にリモート学習をどのように位置づけていけばよいのか。高齢者に寄り添って共に成長をめざす ICT の助言・相談ができる生涯学習メンター（仮称）の創設をちよかれでの養成・研修も含めて検討する必要があるのではないだろうか。

【編集後記】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が遅れていた第13期千代田区生涯学習推進委員会議がスタートを切りました。

消毒やソーシャルディスタンスの確保などに気を配りつつ、初回から積極的な発言も相次ぎ、早くも次回が待ち遠しいような会議となりました。

ウィルスの感染終息までには今しばらくの時間を要すると思われまふ。未曾有の世界的な影響、新しい生活様式など多くの課題からの活発な議論展開が期待されます。詳しくは、毎回このエポックでご報告しますので、これからの約2年間、宜しく願い申し上げます！

【編集／発行】

千代田区 地域振興部 生涯学習・スポーツ課

〒102-8688 千代田区九段南1-2-1

TEL 03(5211)3632

FAX 03(3264)1466

E-mail shogaigakushuu@city.chiyoda.lg.jp